

英語二列 堀田クラス シケプリ

*とりあえず試験日時の確認です。

7月12日(月)5限

*次に過去問ですが…

上クラも去年堀田だったということで過去問をもらおうとしたのですが…

“問題も回収された”

とのことでした **www**

しかも去年と教科書が変わっていて、シケプリもらったのに使えないっていう…まあ愚痴っても仕方がないので、去年の問題がどんな感じだったか聞いてみたので参考にしてください。

- ・和訳は割と長いものの難しくはなかった
- ・授業で扱った内容と、授業を通してのテーマ(英語は将来どうなるか?)について英語で答える問題があった

2つめに関しては、文法的な誤りに関しては減点しない、と執拗なくらいのことわりがあったらしいです。

あと、もらったシケプリに以下のようなことが書かれていたので、コピペします。これも参考にしてください。

◎ここ最近の東大後期試験みたいな長さ・難易度の和訳

◎Pidgin と Creole の違いを英語で説明

◎文章(授業で配られたプリントのうち1ページ)の要約を日本語で

◎授業を参考にして、「英語の未来」はどうなると思うかを英語で書く

といった感じでした。当然、試験内容には手を加えてくれることが予想されます。

教科書は変わっても、やっている内容はあまり変わっていないみたいですね。

*やっ和本題に入ってシケプリについてです。上クラの先輩のやり方に倣って、

- ・分かりにくい(難しい)単語
 - ・授業で説明された箇所(私の教科書に書き込んであるものを挙げていくだけです…)
- を主にまとめていきます。間違い等あったら指摘お願いします m(_)_m

*行数は、太字になっている小見出しごとに新しく付け直すことにします。たとえば、5ページの **The two dispersals of English** の **We can speak of the~** から、新しく **L.1** とします。表の部分はカウントせずに、引用のところなどで一行空いているところも無視して行数をつけていきます。

P2 Introduction to World Englishes

- L4 possibly…perhaps などとのニュアンスの違いに注意
English…ここでは形容詞
- L5 mother-tongue…母語
- L6 British Isles…イギリス諸島
- L7 with…付帯状況
- L10 (2003)…2003年出版の本の中で
- L12 variety…変種
- L23 conservative…控えめな
- L18 ……省略を表す
- L23 grand total…総計
- L26 all three totals≒each three totals
- L32 still…段落の流れを示す
- L33 they=Crystal's figures
one further…group にかかる
- L36 reasonable…“そこそこ” くらいの意味
- L37 to…目的用法、“ために”
- L44 with~speakers=(the EFL situation)
- L45 EFL/ELF…/は or の意味
- L47 estimates tend…間に of the number of の省略
- L50 recur…繰り返される
- L51 value judgements…価値判断
- L52 attitudes…ニュアンスは value judgements と同じ
- L53 dispersal…分布
- L54 establishment…上層部
harbor…心に抱く
- L55 British Council…英国文化振興会
- L57 The Prince of Wales=Prince Charles
- L58 vernacular…自国語
yesterday…昨今
- L59 world leader…Prince ともとれるし British English ともとれる。

We must act now to ensure English English maintains its position as the world language.←先生が授業で挙げた原文の引用(?)です。参考までに…

- L63 be…exist の意味

L68 prove…判明する

P 5 The two dispersals of English

L 1 diasporas…拡散

L 3 England…イングランド（勝手に“イギリス”にしたりしない）
primarily…主に

L 6 second language varieties = ‘New Englishes’
This が指すもの… “2つの diaspora に分けること”

L10 lingua franca…共通語

P 5 **The first dispersals: English is transported to the ‘New World’**

L 2 predominantly…特に

L 4 Antipodean…Australian

L 8 indigenous…（その土地）固有の

L15 palisade…とがりくい、鉄製の手すり

L17 to…結果用法

L18 on the Mayflower にかかるのは Puritans and others

L19 Plymouth, Massachusetts, in New England…町、州、地方の順

L22 accents…なまり cf. stress…アクセント

L30 with…付帯状況

L34 Loyalists…英国擁護派

L36 comparable…同様に、似たような

L38 the First Fleet…最初の囚人船団

L40 Britain…ブリテン（これも‘イギリス’などとしない）

L45 further…イギリス内の様々な方言の影響<アボリジニの言語の影響

L46 aboriginal…土着の（=indigenous）

L50 when…1870 to 1875 を指す

L54 annex…付け加える

L56 sizeable ≒ big

L60 whom…Afrikaans speakers

P 7 **The second dispersal: English is transported to Asia and Africa**

L 2 those…ways and results を指す

- L 7 onwards…～から
- L18 following…ここでは≒after
- L21 institutions…制度
- L24 along…with の強め
(along with Chewa) …Malawi にかかる
- L26 it=Swahili
- L29 et al.≒(=?)and およびその他の者…くらいの意味
The English…英国人
- L33 the Raj…英国のインド統治
- L34 minute…覚え書き
- L35 English…英語の
- L36 when…today にかかる
the official language…インドには公用語が2つあるから the はおかしい
- L37 alongside…～と並んで
- L38 as~franca…English にかかる
neutral…中立的な
- L38 distinctive…独自の
- L39 that=distinctive character
- L47 most closely…意識すると “最も強く”
- L57 national language…国家語
medium…媒体
- L61 with…付帯状況
- L62 with…付帯状況
- L63 (Sebba, personal communication)…信頼できる人から聞いた話の引用
- L69 ‘English speakers’ … “あくまでイギリス人” ってこと
After this time…1750 年以降については
- L73 with…直前の states にかかる
albeit…にもかかわらず、～であろうとも
- L74 with…これも states にかかる
- L75 flavour≒variety
- L77 which…L76 の the colonies~Britain にかかる
- L78 possessions…領土
- L81 affinity…類似点
- L83 idiomatic… (ある言語の) 特徴を示す